

中野区議会だより

No. 227 平成24年(2012年)7月26日

編集・発行／中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1
(区議会事務局) 電話3228-5585 FAX3228-5693
(中野区大代表) 電話3389-1111
Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp
ホームページ http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/



中野駅東西連絡路の開通と中野駅地区第1期整備事業完成式(7月1日)

第2回 定例会

中野区暴力団排除条例など 15議案を可決

区議会は第2回定例会で、「中野区暴力団排除条例」など区長提出15議案のほか、「北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書」など議員提出6議案を可決しました。

第2回定例会は、6月6日から19日まで開かれました。

初日から3日間、20人の議員が区政課題について、一般質問を行いました。

この定例会では、「中野区暴力団排除条例」など、計15件の区長提出議案を審議し、14件を全会一致で、1件を賛成多数で可決しました。

また、「北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書」など、計6件の議員提出議案を審議し、5件を全会一致で、1件を賛成多数で可決しました。陳情については、4件を採択とし、3件を不採択としました。

議案に 対する討論

議案の審議にあたり、次の議員が討論を行いました。尖閣諸島の実効支配を推進するための法整備を求める意見書

◆反対討論

浦野 さとみ (共産)
(審議結果 可決)

第2回定例会 可決した 議案

区長提出議案

●中野区事務手数料条例の一部を改正する条例

東京都などの取扱い規制条例などの改正に伴い、届出済票の交付などに関する手数料を新設するものです。

●清掃車の買入れについて

廃棄物の収集などに使用する清掃車3台の取得にあたり、議決をしたものです。

●災害対策用備蓄物資の買入れについて

災害対策用として備蓄する物資の取得にあたり、議決をしたものです。

●机及び椅子の買入れについて

区立小学校における児童用の机と椅子の取得にあたり、議決をしたものです。

●谷戸小学校給食室厨房機器等の買入れについて

谷戸小学校給食室で使用する機器の取得にあたり、議決をしたものです。

●中野区印鑑条例の一部を改正する条例

住民基本台帳法の改正及び外国人登録法の廃止に伴い、印鑑登録の資格及び印鑑登録原票などに関する規定の改正を行うものです。

●中野区住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部を改正する条例

住民基本台帳法の改正に伴い、規定の整備を行うものです。

主な 掲載記事

区政をただす……………2～5面
可決した意見書……………6面
請願・陳情の審議結果……………6面

●中野区特別区税条例の一部を改正する条例

①防災施策の財源確保のため、平成26年度から35年度までの区民税均等割に500円を加算するものです。

②地方税法の改正に伴い、公的年金などの他に所得のない者が寡婦(夫)控除を受ける際、申告書の提出を不要とするものです。③東

日本大震災の被災者に対する区民税の特例に関する規定の整備などを行うものです。

●中野区東中野駅自由通路条例

自由通路の設置にあたり、名称、位置や禁止行為などについて規定するものです。

●中野区暴力団排除条例

暴力団等による不当な行為や影響を防止・排除するための基本理念を定め、区及び区民等の責務を明らかにするとともに、暴力団排除活動の推進のための措置などを定めるものです。

●中野区保育サービス利用者負担額適正化審議会条例

保育サービスに係る利用者負担額のあり方について検討し、適正化を図るため、区長の附属機関として審議会を設置するにあたり、必

要事項を定めるものです。

●中野区立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例

学校薬剤師の公務災害による休業補償などに係る補償基礎額を改定するものです。

●平成24年度中野区一般会計補正予算

鷺の宮調節池の人工地盤整備工事において、東京都に対する前払金相当額の支払いに伴い、10億4099万4千円を債務負担行為として追加計上するものです。

●和解及び損害賠償額の決定について

賃貸借契約の解除に伴う損害賠償について和解を成立させ、賠償額の決定にあたり、議決をしたものです。

●中野中学校新校舎建設工事請負契約

中野中学校の新校舎建設工事を行う契約の締結にあたり、議決をしたものです。

議員提出議案

●意見書(3件)

(各内容は6面に掲載)

●議員の派遣について(2件)

●地域支えあい推進特別委員会の調査事項等の変更について

第2回例会

区政をただす

一般質問

中野駅周辺まちづくりの公共施設配置のあり方を問う

自由民主党議員団

伊東 しょうご



区長は中野駅南口での区庁舎の立地や駅ビルなどのさまざまな選択肢・可能性を模索検討し、議論を行う必要性について言及した。この考えに基づいて発表された「中野駅周辺まちづくりグランドデザインバージョン3(案)」の中には、バージョン2にはなかった「公共施設配置のあり方」が新たに盛り込まれた。①

中野駅周辺のまちづくりは着実にその歩みを進めており、施設配置方針を先送りできる状況ではない。公共施設配置の検討素材はどのような時期にどのような形で示されるのか。②庁舎・体育館の機能と規模について、配置検討案の提示に際し、前提として示すべきでは。③配置検討素材には施設規模のほか、概算整備費も示されるべきではないか。

区長 ①公共施設配置の検討は全庁的な課題であり、経営本部で調整や検討の進行管理を行っている。議会へも適宜情報を提供し

つつ、24年度の早い時期にその方向性を示したい。②新しい区役所や体育館に求められる機能や、施設規模の概要については早急に検討を進め、公共施設配置の方向性とあわせて示していきたい。③必要とする機能から算出した施設規模に基づいた整備費用の概算や、財源確保の考え方について検討していく予定である。

西武新宿線連続立体交差事業の着実な推進を

5月28日に西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟決起大会が4年ぶりに開催された。この期成同盟は開かずの踏切問題解決のため、区民・区議会・区の3者が一体となり、区内全線地下化の早期実現のため結成されたものである。今回の決起大会では大会宣言、大会決議が満場一致で採択されたが、中井駅から野方駅間の連続立体交差事業の進捗状況はどのようなものか。

区長 中井駅から野方

町会掲示板は町会行事などの広報を目的に設置されているが、実態は区などからの依頼によるポスター掲

示などに多く活用されている。この実態を再評価し、掲示板設置費用の一部助成を年間の予算枠内で行う新規事業を実施してはどうか。

区長 掲示板の活用により、地域の情報共有が進められていることは評価している。これらのことから町会・自治会への活動助成金の中で広報協力費として世帯数に応じ措置している。掲示板の設置は、町会ごとにさまざまな工夫や条件で行われており、実態を調査し今後検討していきたい。

首都直下地震に備え新たな家具転倒防止支援を

公明党議員団

白井 ひでふみ



大規模震災のデータによると、建造物の倒壊による被害が83%以上と最も多い。建物の耐震改修とともに、容易に取り組める家具の転倒防止対策を充実すべきだ。

①家具の直接固定以外の転倒防止のため、新たに支援する制度を設け、物件の状態に左右されることのない家具の転倒防止に取り組むべきでは。②工事の伴わない家具の転倒防止対策には、シルバー人材センターの活用を検討してはどうか。

区長 ①取付工事に至らない作業部分について、有効な支援ができるか検討したい。②設置について、

大火災を未然に防ぐためには初期消火が肝心である。①初期消火支援のため、区では街頭に消火器を設置しているが、危険度の高い地域や、木造住宅密集地域へ重点的に増設し、初期消火体制を整えるべきでは。②街頭消火器の活用が困難な高齢者や障害者世帯に対し、家庭での消火器の購入などの助成を検討しては。

区長 ①原則として一街区に1本、概ね25世帯に

区独自の対策を盛り込んだ地域防災計画を

日本共産党議員団

岩永 しほ子



①東京都の被害想定をそのまま反映せず、区独自に地形、地質、危険箇所などを調査し、地域特性を踏まえた被害想定とすべきではないか。②住宅耐震化促進のために、耐震化改修助成を実施すべきではないか。

区長 ①東京都の被害想定は、客観的なデータや科学的な裏付けにより、実態に即したものと見直されたものであり、独自に被害想定を行う考えはない。②木造住宅耐震化は資金融資あつせんをおこなっており、資金を直接助成することとは考えていない。

区長 ①関係権利者や住民の意向を十分に聞きながら、災害に強いまちの実現に取り組んでいきたい。

消費増税に反対の姿勢を

区内には消費税を販売価格に転嫁できない小規模事業者が多く、増税によって深刻な影響を受ける。区内

1本の割合で設置している。火災危険度の高い地域にはこれまでも増設しており、今後も地域の実情に応じて配慮していく。②消火器のあつせん制度を実施しているが、消火活動に使用した消火器の補充についても検討すべきと考えている。

区長 ①65歳以上の一人暮らし、または高齢者のみの世帯のほか、日中独居の方も対象となり、慢性疾患の要件は必要としない。②現在検討中であり、利用料の負担などについても考えていきたい。③シルバー交番は区内4カ所のすこやか福祉センターに設置することから、区内全域を適用範囲とするものである。

事業者を守るためにも増税に反対すべきではないか。

区長 人口減少と少子高齢化が同時進行する中、給付に比べ負担が少ないままの現状を見ると、給付の削減や消費税を含む負担増加は避けることができないものと考えている。

中野駅周辺開発への税投入拡大の見直しを

今、区民に必要なのは、中野駅周辺の一極集中開発に税をつぎ込むことではなく、防災対策やくらしを守る施策である。開発計画で誘導し税投入を拡大することとは見直すべきではないか。

自治基本条例の理念を

活かした区政運営を

中野区議会民主党議員団

森

たかゆき



中野区自治基本条例は、本年度施行から8年目となった。この条例の「区民の意思を反映させた区政運営」と区民の自治の活動を推進する」という理念には共感するが、その理念が実際に実現されているかは疑問である。①条例第6条では職員の責務について規定されているが、職員に対し「自分たちが拘束される最も重要な条例が自治基本条例なのだ」という意識付けはなされているのか。②意見交換会、パブリック・コメントといった、条例に定めら

れた区民の区政参加の手続きが形骸化していると思われるが区の認識は。③区報やホームページなど現状のプル型のメディアだけでは告知方法では不十分であり、ソーシャルメディアなどのプッシュ型メディアを使うた告知も検討すべきでは。④条例の運用の検証や見直しの必要性の議論はこれまでになされたことがあるのか。また、条例第19条に定められた区民参加による検証を行うべき時期にきていると考えるが区の見解は。

(次頁に続く)

区 長 ①職員は、この条例の趣旨を常に念頭に置いて職務にあたっている。②意見交換会は、参加者の数ではなく意見の内容を重視している。適切な形態及び方法で実施しており、自主的な区民参加を保障している。③制度の趣旨から、特定の人の参加に限られるソーシャル・ネットワークキング・サービスなどによる告知はそぐわない。④条例は適切に機能していると判断しており、現時点で検証や見直しを行う考えはない。

子ども医療費助成制度における責任の共有を

みんなの党 石川 直行



①財源を公平・公正に分配し責任ある政治を持続するため、子ども医療費助成制度における自己負担について、関係団体と調整を試みては。②区の全施策を改めて点検、総括すべきではない。③区内に剣道指導者が多いことなど、武道の現状を的確に学校に伝えているか。④種目選択にあたり、子どもたちの意見を取り入れることで、責任感を持つて授業を受けられるのでは。⑤「目標と成果による区政経営」の中で全事業の評価結果を改善につなげている。

中学校の武道授業の充実を

①区内に剣道指導者が多いことなど、武道の現状を的確に学校に伝えているか。②種目選択にあたり、子どもたちの意見を取り入れることで、責任感を持つて授業を受けられるのでは。

教育長

①情報提供はしている。②生徒の意欲づけの方策などを研究していく。

管理職試験への受験意欲の向上を図れ

自由民主党議員 佐野 れいじ



区は、経営幹部育成塾を立ち上げ、強い政策形成能力を持つ管理職を育成するとしているが、管理職を目指す意欲を持つ職員が少ない。①特別区平均の管理職試験受験率は3%台だが中野区は2%台と低い。これはなぜか。②受験しない理由として、給与体系が年功

通学路の安全確保に取り組み

公明党議員 木村 広一



通学路の安全確保のために、①国の通知「通学路における緊急合同点検」に対応しどのように取り組むのか。②通学路設定の基準や要綱を設置すべきではないか。③子どもと一緒に安全マップを作成することを推奨し、全校で実施してはどうか。

教育長

①学校、PTAと点検を行い、必要な対策については、道路管理者、地元警察署などと具体的な

しては。②ライフラインの停止情報の把握が必要では。③庁内に自殺対策担当者連絡会を設置してはどうか。

①地域自殺対策緊急強化交付金がなくなった場合の事業の継続は。②働く世代の支援として、相談先の普及啓発も目指し、ホームページの健康について

優先的に修繕すべきではないか。②仮称本町五丁目公園周辺及び上流部の橋梁について、護岸改修の計画を早期に推進するよう都に働きかけるべきではないか。

区 長 ①橋梁長寿命化修繕計画では、防災優先道路などの修繕優先順位を検討し、都の護岸改修の進捗状況や損傷程度を考慮に入れ、優先順位を定める。②寿橋を含めた上流部について、都に早期の事業推進を行うよう今後も働きかける。

①地域自殺対策緊急強化交付金がなくなった場合の事業の継続は。②働く世代の支援として、相談先の普及啓発も目指し、ホームページの健康について

①地域自殺対策緊急強化交付金がなくなった場合の事業の継続は。②働く世代の支援として、相談先の普及啓発も目指し、ホームページの健康について

優先的に修繕すべきではないか。②仮称本町五丁目公園周辺及び上流部の橋梁について、護岸改修の計画を早期に推進するよう都に働きかけるべきではないか。

区 長 ①橋梁長寿命化修繕計画では、防災優先道路などの修繕優先順位を検討し、都の護岸改修の進捗状況や損傷程度を考慮に入れ、優先順位を定める。②寿橋を含めた上流部について、都に早期の事業推進を行うよう今後も働きかける。

四季の都市の安全強化を

日本共産党議員 金子 洋



区役所一帯について「魔の避難場所」とした雑誌があった。予防原則に立った検証と対策が求められる。

①木造住宅密集地域が周囲に広がり、火災・倒壊の危険がある。区は耐震化・不燃化支援に責任を持つべきでは。②防災公園の面積は当初予定の半分だ。中野体育館南側の土地を拡張用地としては。③高層ビルの林立で火災旋風などの危険が高まった。これ以上の高層化は見直すべきでは。④自家発電のシャワーや放水銃、十分な貯水槽もない。防火設備の検証が必要では。

区 長 ①耐震化は計画に沿って施策を組み合わせる。不燃化

区役所一帯について「魔の避難場所」とした雑誌があった。予防原則に立った検証と対策が求められる。

①木造住宅密集地域が周囲に広がり、火災・倒壊の危険がある。区は耐震化・不燃化支援に責任を持つべきでは。②防災公園の面積は当初予定の半分だ。中野体育館南側の土地を拡張用地としては。③高層ビルの林立で火災旋風などの危険が高まった。これ以上の高層化は見直すべきでは。④自家発電のシャワーや放水銃、十分な貯水槽もない。防火設備の検証が必要では。

区 長 ①耐震化は計画に沿って施策を組み合わせる。不燃化

区役所一帯について「魔の避難場所」とした雑誌があった。予防原則に立った検証と対策が求められる。

①木造住宅密集地域が周囲に広がり、火災・倒壊の危険がある。区は耐震化・不燃化支援に責任を持つべきでは。②防災公園の面積は当初予定の半分だ。中野体育館南側の土地を拡張用地としては。③高層ビルの林立で火災旋風などの危険が高まった。これ以上の高層化は見直すべきでは。④自家発電のシャワーや放水銃、十分な貯水槽もない。防火設備の検証が必要では。

区 長 ①耐震化は計画に沿って施策を組み合わせる。不燃化

区役所一帯について「魔の避難場所」とした雑誌があった。予防原則に立った検証と対策が求められる。

①木造住宅密集地域が周囲に広がり、火災・倒壊の危険がある。区は耐震化・不燃化支援に責任を持つべきでは。②防災公園の面積は当初予定の半分だ。中野体育館南側の土地を拡張用地としては。③高層ビルの林立で火災旋風などの危険が高まった。これ以上の高層化は見直すべきでは。④自家発電のシャワーや放水銃、十分な貯水槽もない。防火設備の検証が必要では。

区 長 ①耐震化は計画に沿って施策を組み合わせる。不燃化

区役所一帯について「魔の避難場所」とした雑誌があった。予防原則に立った検証と対策が求められる。

①木造住宅密集地域が周囲に広がり、火災・倒壊の危険がある。区は耐震化・不燃化支援に責任を持つべきでは。②防災公園の面積は当初予定の半分だ。中野体育館南側の土地を拡張用地としては。③高層ビルの林立で火災旋風などの危険が高まった。これ以上の高層化は見直すべきでは。④自家発電のシャワーや放水銃、十分な貯水槽もない。防火設備の検証が必要では。

区 長 ①耐震化は計画に沿って施策を組み合わせる。不燃化

区役所一帯について「魔の避難場所」とした雑誌があった。予防原則に立った検証と対策が求められる。

①木造住宅密集地域が周囲に広がり、火災・倒壊の危険がある。区は耐震化・不燃化支援に責任を持つべきでは。②防災公園の面積は当初予定の半分だ。中野体育館南側の土地を拡張用地としては。③高層ビルの林立で火災旋風などの危険が高まった。これ以上の高層化は見直すべきでは。④自家発電のシャワーや放水銃、十分な貯水槽もない。防火設備の検証が必要では。

区 長 ①耐震化は計画に沿って施策を組み合わせる。不燃化

区役所一帯について「魔の避難場所」とした雑誌があった。予防原則に立った検証と対策が求められる。

①木造住宅密集地域が周囲に広がり、火災・倒壊の危険がある。区は耐震化・不燃化支援に責任を持つべきでは。②防災公園の面積は当初予定の半分だ。中野体育館南側の土地を拡張用地としては。③高層ビルの林立で火災旋風などの危険が高まった。これ以上の高層化は見直すべきでは。④自家発電のシャワーや放水銃、十分な貯水槽もない。防火設備の検証が必要では。

区 長 ①耐震化は計画に沿って施策を組み合わせる。不燃化

四季の都市完成に向けて 産業面の国際交流を

中野区議会民主党議員団

中村 延子



四季の都市にICT・コンテンツ産業の集積が図られるが、その分野に強い海外都市とのビジネスパートナー都市事業を検討してはどうか。

場合、すぐに補充の人材を独自で探すことは簡単ではない。協力員という形で、区報やホームページで募集をかけて人材を確保してはどうか。

区長 ICT・コンテンツ産業の振興を図るに当たり、国際的なイベントや交流事業なども効果的な取り組みとなるか検討したい。ALITの人材確保を

小学校のALIT（外国語指導助手）に欠員が生じた

区立小・中学校における キャリア教育の推進を

みんなの党

後藤 英之



平成23年度から実施の学習指導要領において、これまで以上にキャリア教育の推進が求められている。①キャリア教育の推進は、地域の包括的な活性化にもつながると考えるがどうか。②区立小・中学校においてキャリア教育はどんな学びにつながっているのか。③U18プラザでも「中高生の社会参画・社会貢献活動の機会を提供を行う」と10か年計画にあるが、どのような形で実現していくのか。

教育長

①地域の力を教



前期学校再編計画の検証を

計画改定の考え方に地域との連携強化を追記し、一つの大きな柱としている中、統合新校を選ばない児童の

声も汲み取り、再編が及ぼす地域への影響も検証すべきだ。前期再編の光と影の部分をしつかりと捉え、示した上で中後期の計画に反映すべきと考えるがどうか。

教育長 統合により、関連するコミュニティが広がり、地域との連携がより一層拡充した。今後の具体的な計画改定にあたり、前期の再編で課題になったことも踏まえ検討を進めていく。

区の防災・減災対策を問う

公明党議員団

南

かこひこ



④4月公表の都の地震被害想定でブロック塀による区内の人的被害が激減したが、これによる安全対策の後退が心配される。区の見解は。②ブロック塀の倒壊危険度実態調査結果を活用し、重点路線を指定の上でセッ

トバックや生け垣化に對し、塀の撤去費用助成制度を導入しては。③気象庁は色覚障がい者等に配慮した防災情報に係るホームページの配色指針を定めた。区もホームページや印刷物

学校をあげて 防災教育への取り組みを

自由民主党議員団

内川 和久



学校での防災教育は「防災人材育成」という観点から重要になってくると考える。①区ではどのような防災教育が行われ、どのような成果を上げているのか。②消防団による消防操法大会への参加、見学など、今後、学校をあげての防災教育への取り組み、拡充が必要ではないか。

教育長 ①東京都教育委員会の防災教育資料を活用するなど、学年の進行に合わせて防災教育に取り組んでおり、児童・生徒の災害

取り組みたい。③気象庁の指針を参考に、現行の配色を検証し、工夫していく。速やかな対策で学校内での安全確保に努めよ

①平成17年以降、学校などの防火シャッターには自動停止装置の装着が義務付けられているが、区内の小中学校では、3年前と比べても状況が一向に改善されていない。すぐに設置すべきでは。②学校での転落事

学校廃校後の避難所機能を担保せよ

重層長屋においては、火災が起きた場合、居住者は逃げ場を失う恐れがある。また、消防活動への支障も考えられ、火災の延焼に近隣住民は大変な不安を抱えている。早急な対策が必要と考えるが、区の見解は。②「中野区集合住宅の建築及び管理に関する条例」に新たな規制を盛り込むことを含め、今後どのように対策を講じるのか。

区長 ①「中野区集合住宅の建築及び管理に関する条例」の規制対象となるものについては、事業者に対し、設計基準の遵守、近隣関係住民への計画の十分な説明を求めていく。②東

京都に対し、「東京都建築安全条例」の改正による重層長屋の規制強化を求めるとともに、都の対応が行われない場合は、区で独自の規制を行うことができないか検討していきたい。

故は「窓」で最も多く発生している。窓枠へ転落防止柵を増設するなど対策するべきでは。③校内の窓ガラスには震災時に割れて飛散するものがある。早急に防止策を講じるべきでは。

静岡県磐田市で市道では初めて命名権譲渡を導入し、まちづくりの活性化を図っている。中野駅周辺地区では新設道路の開通や東西連絡路が整備中であり、同地区に参入する企業、大学などに同様のネーミングライツの提案を呼びかけては。区長 できる限りの取り組みを行う考えであり、ご提案の場所についても実施の適否を検討してみたい。

移動教室における体験学習 選択制の円滑な導入を

自由民主党議員団

若林

しげお



①体験学習選択制による移動教室の実施にあたり、受け入れ先の候補地はどのくらいあるのか。また、学校との検討はどのように進めるのか。②グループをいくつか作り、共通の課題を見つけ、協力しながら体験学習をする「チームビルディング」を取り入れた校外授業を実施すべきでは。

中学2年生の移動教室の復活を

中学校生活の中で一番楽しい2年生の時期に、仲間同士での宿泊の思い出づくりの行事が廃止されてしまふことは寂しいことである。平成24年度は移行時期で検討中とのことだが、2年生の移動教室の復活を前向きに検討すべきではないか。教育長 中学2年生の宿泊を伴う体験学習について（次頁に続く）

は、選択制の導入を図る中で、PTAや学校の意見を聞きながら検討していき

親子でキャッチボールができる公園を

①公園をランドゴルフなどで利用する際のルールを見直し、休日の親子の遊び場確保に配慮できないか
②一定のルールを決め、親子のキャッチボールやサッカーを保護者の責任の下、可能な限り多くの公園で認めてはどうか
③公園整備における計画段階からの地域住民の参画について、区

で同様できる限り地域住民等の意見を取り入れていく。分煙活動の推進を
①中野駅周辺において、北口広場内及び南口周辺に喫煙場所を設置すべきと考えるが、区の見解は。②東中野駅周辺、沼袋駅周辺及び新井薬師前駅周辺についても喫煙所を設置すべきと考えるがどうか
③新井薬師駅前商店会の取り組みを参考に、地域・行政で分煙の取り組みを進化させては。④区内全域に適正な喫煙スペースを配慮すべきでは。

低調な資金運用を打破し運用対象の弾力化を行え
無所属 奥田 けんじ
①長期運用については信用力がある劣後債を、短期運用についてはネットバンク預金を活用してはどうか
②有資格者などの外部登用をしてはどうか。

区 長 ①元本の償還及び利息の支払いが確実な債券を購入しており、リスクの高い劣後債は運用対象としていない。また指定金融機関以外への預金は考えていない。②外部登用については考えていない。
メールマガジンを活用せよ
①子育て応援メルマガでは登録情報が目立つよう工夫をすべきでは。②携帯電話への配信を検討しては。

成果に繋がる医療費通知を
無所属 いながき じゅん子
区は区民の健康増進、医療費抑制のため、年1回、国保加入者に医療費通知を発送しているが、わかりにくく、効果が期待しづらい。総医療費だけでなく、自己負担額を併記したり、同封資料を読みやすく、興味を引く内容に改善しては。

区 長 ①関係機関と連携し、利用促進に努める。②積極的に取り組むべきで、周知・啓発などを行う。
ジェネリック(後発)医薬品の普及・啓発に努めよ
①薬の服用者だけでなく、処方者側にも使用促進を働きかけては。②特に問題がない場合は、生活保護受給者にも使用を勧めては。

区民の生命を守る震災対策を
無所属 石坂 わたる
①区有施設では、子どもや障害者、高齢者などの利用者に配慮し、網入りガラスや強化ガラスに替えていくことが必要では。②高齢者や障害者などの災害時要援護者に水や必要物資を届ける役割をだれが担うのか。

区 長 ①ガラスの交換促進など対策を講じたい。区でも研修会を実施する予定である。
区 長 研修や事例研究会に職員を派遣しており、

区 長 ①新たにルールを定めるなど、一定の改善を図ってきている。②広さなどの条件や地域住民の要望などから、新たに防球フェンスが設置可能な公園を検討してみたい。③これま

区 長 ①駅周辺整備工事に合わせ、適宜調整中である。②適切な場所があるか検討してみたい。③参考になる事例と考えている。④さまざまな地域条件から、一律に考えるのは難しいと思われる。

地域の需要に応えた子どもたちの居場所対策を
無所属 近藤 さえ子
①認証保育所は増えたが、待機児は解消していない。児童クラブ数が増えていない中、今後、需要が高まると思うが対応策は。②児童館を廃止・売却するのでは、乳幼児親子の居場所も減る。施設の有効活用を考えては。

区 長 ①毎年実施している児童クラブ入所調査の結果を踏まえて対応したい。②今後廃止する施設の活用は幅広い観点から検討する。

東日本大震災を踏まえた帰宅困難者対策を進めよ
無所属 林 まさみ
都が見直した首都直下地震などによる被害想定では、前回の想定より、区内での自力での脱出困難者は3倍、災害時要援護者死者数も2倍近く増えている。また、帰宅困難者も2万人多い見込みとなっている。東日本大震災発生後の帰宅困難者は、中野駅周辺に多く集中した。駅前開発により建設された中野セントラルパークや建設中の各私立大学と連携し、一時滞在施設としての提供の働きかけや避難所協定などが必要では。

区 長 中野四季の都市に進出する大学など、民間事業者の協力を得ながら中

学校給食食材の放射性物質検査の実施を
無所属 小宮山 たかし
東京都の検査事業を活用して、学校の給食食材検査を実施すべきではないか。教育長 2学期以降について、東京都の事業スキームで実施可能かを検討中である。

区 長 現在のところ廃止施設を保育施設として活用する考えはない。
「なかのん」の路線延長を
区内南北交流のため、区の北側だけを走るコミュニティバス「なかのん」を南側まで延長してはどうか。

区民が消火活動で使った消火器薬剤の無償補充を

無所属 むとう 有子



火元が他者の消火活動に、個人所有の消火器を使用した場合に、無償で薬剤補充をしていないのは23区では中野区だけである。薬剤補充を無償で行うべきでは。

区 長 消火器の薬剤補充を区が無償で行うよう、今後検討していく。

通所入浴事業の進捗を問う
区は、6月末で高齢者会館などでの入浴困難高齢者支援入浴事業を廃止し、新たに介護予防・日常生活支援総合事業として、公衆浴場などを利用した通所入浴事業を7月から実施することとしている。しかし、こ

の事業の説明や、利用者募集の広報がない。進捗状況はどうなっているのか。
区 長 事業の開始について再検討している。



区 長 中野四季の都市に進出する大学など、民間事業者の協力を得ながら中

中野区議会定例会(一般質問)をテレビ放送しています。

中野区議会では、JCN中野(シティテレビ中野)で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。
放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひ、ご覧ください。
【問合せ】区議会事務局(電話3228-5585)

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさんのお手元にお届けしています。
また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。
【問合せ】区議会事務局 電話3228-5585

第2回
定例会
可決した
意見書
(要旨)

◆尖閣諸島の実効支配
を推進するための法
整備を求める意見書

政府及び国会にあつては
海洋国家日本の国益を保全
するため、次の事項の実現
を速やかに進めるよう強く
求める。

1 わが国の領土・主権を
毅然たる態度で守る意志
を内外に明確にするため
領域警備に関する必要な
法整備を速やかに講じる
こと。

2 わが国の領土主権・排
他的経済水域等の保全上、
重要な離島を振興する新
法を制定すること。

3 わが国の領土主権・排
他的経済水域等の保全上、
重要な無人島について国
による土地収用の係る措

置等を定めた新法を制定
すること。

◆北朝鮮による日本人
拉致問題の早期解決
を求める意見書

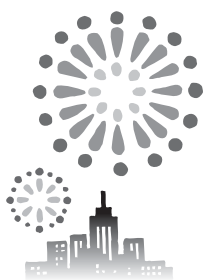
政府は現在、17人を北朝
鮮による拉致被害者として
認定している。それ以外に
いわゆる特定失踪者をふく
む多くの未認定被害者が確
実に存在する。このことは
政府も認めている事実だ。

拉致問題は重大な主権侵

害でありかつ許し難い人権
侵害であることは言うまで
もない。政府は、今年を勝
負の年として、全精力を傾
けてすべての拉致被害者を
早急に救出するように強く
要望する。

◆東京電力株式会社の
電気料金値上げ見直
しに関する意見書

東京電力は、火力発電の
燃料費等が大きく増加して



いることを理由として、家
庭向けなどの規制部門の電
気料金についても値上げを
する申請を行っています。
一層の経営の合理化や情
報開示がなされないまま
での電気料金の値上げは認
められるべきではないと考
えます。

よつて、中野区議会は、
次のとおり要請します。

1 東京電力に対して、一
層の経営の合理化を求め
ること。

2 東京電力に対して、徹
底した情報開示を求める
こと。

3 景気、経済に大きな影
響を及ぼす電気料金の値
上げについては、国が十
分責任を持つて関与する
仕組みを再構築すること。

大韓民国ソウル特別市陽川区に
中野区議会議員
訪問団を派遣



姉妹都市関係を締結した中野区と大韓
民国ソウル特別市陽川区の相互理解と信
頼関係の構築にむけて、議会間をはじめ
さまざまな分野における今後の交流の推
進について調査するため、平成24年5月
15日から17日の日程で、7人の議員を派
遣しました。

請願。
陳情の
審議結果

第2回定例会における請
願・陳情の審議結果は、次
のとおりです。（ ）内の数
字は年です。

採
択

(24) 第3号陳情 中野区
「堀江高齢者福祉センタ
ー」の存続要求について

――全会一致

(24) 第4号陳情 弥生高齢
者福祉センター存続につ
いて

――全会一致

(24) 第7号陳情 東京メト
ロ丸ノ内線中野坂上駅西口
新駅舎開設に伴う青梅街道
の横断歩道橋の撤去及び信
号機付横断歩道の整備に係
る要望書の提出について

――全会一致

(24) 第11号陳情 松が丘高
齢者福祉センター（松が丘
シニアプラザ）廃止案につ
いて

――全会一致

(24) 第13号陳情 「中野区
立小中学校再編計画改定」
について

――全会一致

不
採
択

(24) 第5号陳情 所得税法
第56条廃止の意見書提出を
求めることについて

――賛成少数

(24) 第9号陳情 中野区立
図書館指定管理者の選定に
ついて

――賛成少数

(24) 第15号陳情 消費税増
税に反対する意見書を政府
に提出することを求める陳
情書

――賛成少数

継
続
審
査

《子ども文教委員会付託》

(24) 第2号請願 区立学校
における「常時国旗掲揚」
を求める請願

――賛成少数

(24) 第3号請願 学校教育
の自主性を尊重することを
求めることについて

――賛成少数

(24) 第6号陳情 区立小中
学校に「常時国旗掲揚」す
ることの是非について

――賛成少数

(24) 第8号陳情 学校教育
の自主性を尊重することを
求めることについて

――賛成少数

(24) 第10号陳情 中野区立
学校の授業日に日の丸（国
旗）を掲揚することに関わ
る陳情書

――賛成少数

(24) 第12号陳情 区立小・
中学校に常時国旗を掲揚す
る是非について

――賛成少数

(24) 第13号陳情 「中野区
立小中学校再編計画改定」
について

――賛成少数

(24) 第14号陳情 区立学校
に常時日の丸を掲揚するこ
とについて

――賛成少数

閉会中の
委員会の動き
平成24年4月～5月

▼総務委員会

4/26 報告4件を聴取

▼区民委員会

4/27 報告4件を聴取

▼厚生委員会

4/24 堀江高齢者福祉
センターを視察、報告3
件を聴取

▼建設委員会

5/10 報告11件を聴取

▼子ども文教委員会

4/23 報告7件を聴取

5/21 報告2件を聴取

▼中野駅周辺地区等整備特
別委員会

4/11 報告2件を聴取

5/9 報告3件を聴取

▼震災対策特別委員会

5/11 中野四季の森公
園を視察、報告1件を聴
取

▼地域支えあい推進特別委
員会

5/9 報告2件を聴取

▼議会運営委員会

5/23 第2回定例会の
日程などを協議

5/30 第2回定例会の
招集日の確認や日程など
を協議

今後の議会日程

●第3回定例会（予定）

9月20日～10月22日

●閉会中の委員会

総務委員会 7月26日

【○：賛成 ×：反対】

件名	自民 (3)	公明 (9)	共産 (6)	民主 (4)	みんな (2)	無所属 (7)	結果
区長提出議案							
中野区特別区税条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○×	可決
陳情							
所得税法第56条廃止の意見書提出を求めることについて	×	×	○	×	×	○×	不採択
中野区立図書館指定管理者の選定について	×	×	○	×	×	○×	不採択
消費税増税に反対する意見書を政府に提出することを求める陳情書	×	×	○	×	×	○×	不採択

※会派等の略称〔自民：自由民主党議員団、公明：公明党議員団、共産：日本共産党議員団、民主：中野区議会民主
党議員団、みんな：みんなの党、無所属：無所属議員〕
議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。

区議会各会派のEメールアドレス

自由民主党議員団
jimintou.nakanokugikai@mbn.nifty.com
公明党議員団
kugidan@nakano-komei.net
日本共産党議員団
jcp.nakanokugidan@mbn.nifty.com
中野区議会民主党議員団
info@min-c.org
みんなの党
minna.nakanokugikai@mbn.nifty.com